

「オンライン講座で話すことが楽しかった！」



練習してかっこいい曲も好きが弾けるようになった

小学生の時にピアノをはじめた。ずっと弾いているのでスムーズに弾けるようになってきた。伴奏を引き受けたり、オンラインになったときはTEENSで弾いて見せたりもした。一日何回弾くと決めて練習していた。中学の時はPTNAの検定にも出た。モーツァルトのソナタ、きらきら星変奏曲やショパンの華麗なる円舞曲等が弾けるようになった。一番最近弾いたのは、リストの愛の夢。かっこいい曲だと思って自分で選んだ。覚えていないけど幼稚園の頃、音楽プレイヤーを触っていたと聞いているので、そのころから（今も好きな）機械とか音楽に興味があったのかもかもしれない。

友だちとの別れと再会

幼稚園から小学校までは同じ系列の学校だったけど、中学で引越することになり、中学はみんなと違うところに行くことになった。本当はやめたくなかった。ただ、少し寂しいという気持ちもあったけど引越しが楽しみでもあった。引っ越した後は、違う環境で楽しく過ごせたと思う。

そのあとまた元の場所に戻るようになったけど、同じ通っていた系列の中学には行けなかった。それでも引越しでやめたTEENSには戻ることができたので、前の学校の何人かの友だちに再会ができた。会えたときはうれしかったしホッとした。

職業訓練が出来る特別支援学校を受験

受験した特別支援学校は2つ。（第一希望の学校は）いい学校なので見学に行った。いろんな仕事が体験できるので受験した。受験して落ちたけど、今の特別支援学校もいろんな職業が学べたので満足している。PCクラブで調べ学習したり。先生とよく音楽の話をした。作業学習では、シュレッダーや本のポスターを作ったりする事務作業、清掃、カフェでのパン作りなどをした。仕事として絶対やりたくないことはなかったかな。

行事や実習であつという間だった高校時代

一番は行事が楽しかった。1泊2日の旅行でミュージカルを見たり、校外学習で遊園地に行ったりした。実習は、大きな会社や病院など5か所以上行った。実習では指摘された部分もあったし、それを改善するのが大変だった。PCでスキャンした画像の処理の仕事をしたときはおもしろかった。清掃の仕事は身体がきつかった。あとは移動が大変、距離が長いのは混んでるし疲れる。



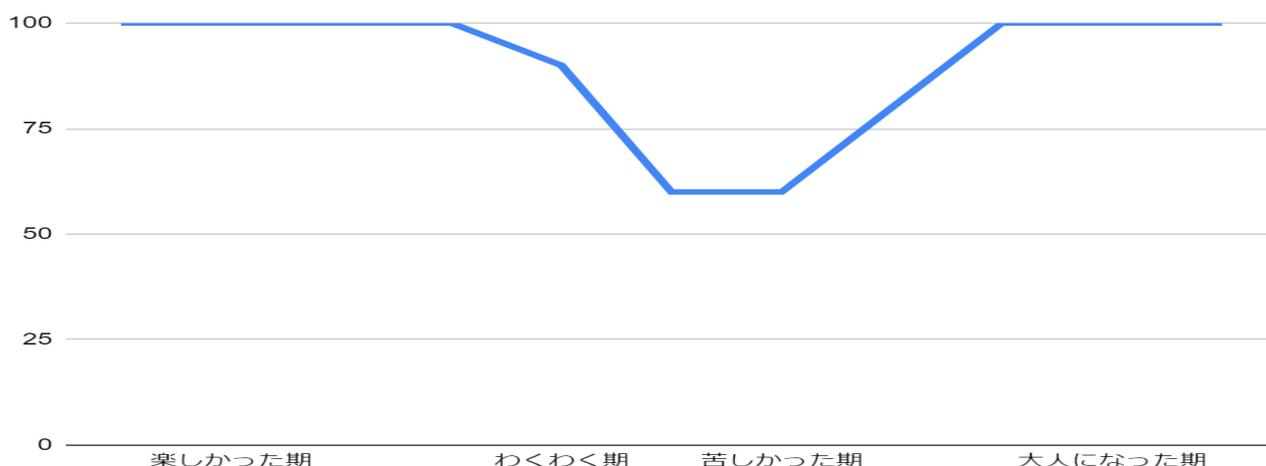
うまくいったり、いかなかったり。

TEENSではPCでスクラッチやマイクラをやったお仕事体験が思い出。プレゼンに選ばれた時はうれしかった。

人との関わりで失敗したこともある。仲良くなりたかったのに、そのことで怒られたのはつらかった。いけないことをしてしまったと思ったりする。それと大人になったときに「話を聞かない」という部分はどうかしたいと思う。今は70点ぐらい。残りの30点を埋めていきたい。ちゃんと聞いてると思ってもう一回聞いてしまうのでメモをするようにしたいと思う。

僕は就職がなかなか決まらなかった。頑張ってもうまくいかないのが悲しい気持ちにもなった。でも実習に行く中で「大きすぎる」と何度も注意された話し声を、「いいね」とほめてくれる職場があることを知った。卒業したら就労移行に行き、今の自分で「いいね」と言われる仕事を見つきたい。訓練しながら趣味を大事にしつつ、健康に仕事ができる社会人になりたい。

18年間のモチベーショングラフ



w.sさん 私立小学校（支援級）⇒公立中学校（支援級）⇒公立特別支援学校普通科⇒就労移行（予定）

利用時期：小6, 中2～高3 参加プログラム：週1日の個別セッション、お仕事体験（一般コース、専門クリエイティブ）

TEENSで行っていたこと：学校の課題／進路相談や面談／入試対策など

長所：どんな人にも自分から話せる

後輩に一言：失敗したときは、失敗から学んで次へ活かしてみてください